



文責:小寺博喜

<学校目標>

自らかかわろう 自ら学ぼう

<教育目標>

自らかかわり 自ら学ぶ児童の育成

<めざす児童像>

自分力 自ら伸びようとする子

学ぶ力 自ら目標を立て学ぶ子

かかわる力 自らよりよい関係を築く子

ある集会の中で、私から全校児童に「6年生が卒業するまで、あと何回『サザエさん』を見ることができでしょうか?」と質問しました。**6年生とあとどれくらいいっしょに過ごせるのか、日常生活に照らして感じてほしかった**からです。私が「あと5回くらいだと思う人?」と聞くと、数名の手が挙がりました。続いて「あと3回しか見られないと思う人?」と聞くと、半数以上の手が挙がりました。そして、私が「正解は・・・あと2回です。」と伝えると、児童達は「えーっ!」と驚きの反応していました。先日、ある児童が「校長先生、悲しいです。あれから『サザエさん』を2回見ました…」と心境を伝えてくれました。いよいよ、6年生との、お別れの時が近づいています。

※「サザエさん」：日曜夕方放送の株式会社エイケンのアニメーション作品

将来、教師を目指す高校生が、雲雀丘小学校にやってきました。浜田高校1年生の中で希望者を募り、市内の小学校数校を会場に、学校職場体験活動がおこなわれました。3月7日(火)、雲雀丘小学校には、浜田高校1年生の岩田葉月さんが来校しました。**岩田さんは本校の卒業生**です。この日、1年生の教室を中心に、教師目線での「学校生活」を体験されました。教師を目指す理由について「過去に大きく影響を受けた先生と出会いました。私も、そんな教師になりたいと思うようになりました。」と語ってくれました。自分の夢を語る若い力を、とても頼もしく感じました。

6年生を送る会が、3月2日(木)におこなわれました。6年生にまつわるクイズでは、あらためて6年生のことを知ることもありました。各学年からの出し物は、**笑いあり感動ありの発表**となり、6年生の思い出に刻まれたはずです。6年生を送る会は「6年生のため」だけの時間ではありません。6年生に喜んでもらうと、**自ら考えたこと、自らかかわったことは、1~5年生の思い出にもなり、成長へとつながったはず**です。特に、計画や準備、運営で活躍した**5年生は、新しいリーダーとしての気持ち**が芽生えたことでしょう。



体育館の床がきれいになりました。3月9日(木)に「**これまでお世話になった小学校やみんなへの感謝の気持ち**を表したい」という思いから、6年生がワックスがけをおこないました。6年生は3人ですが、最後の一面を塗り終わるまで、一生懸命にモップを動かし続けていました。その翌日、卒業式練習のため1~5年生だけが体育館に集まることがありました。私から、6年生がワックスがけをしてくれたことを伝え、みんなは手で床を触ったり、顔を近づけたりしていました。6年生、ありがとうございました。



全校朝礼では、マスク着用に関わり、国の方針変更の内容に触れながら、「互いを尊重する」ことをテーマに、子供たちに話をしました。

今まで、新型コロナウイルスに感染しないための工夫の一つとして、全国でマスク着用がすすめられてきました。しかし、これからは、その考えが変わります。

3月13日からは、マスクを着けなくてもよい、という考えが変わります。例えば、みなさんは、お店などに行くことがあると思いますが、そこでは、**マスクを着けている人と着けていない人の、どちらもいること**になります。これまで、お店などでマスクを着けていない人がいると、「あれ、マスクを着けるのを忘れてるのかな」「マスクを着けてくれないと不安だな」などと、思っていたかもしれません。たぶん私自身がそうだったと思います。でも、そういう考えをやめていきましょう。学校では3月末までは、これまでどおりマスクを着けて過ごします。でも4月1日からは、マスクを着けなくてもよいことになっています。さっきの例で話した、お店等と同じように、学校生活でも、マスクを着けている人と着けていない人の、どちらもいることになります。

では、「マスクを着ける」「マスクを着けない」は誰が決めるのでしょうか。みなさんの場合は、**家族としっかり相談しながら、最後は自分自身で決めていきます。**

「私はマスクを着けよう」「私はマスクを着けなくて生活しよう」どちらの考えもあると思います。そこで、みなさんをお願いします。マスクを着けていない人に対して、これまでなら「マスクを着けてほしいな」「マスク着けないとみんなが不安になるけどな」と思っていたかもしれませんが、もう、その考えはやめましょう。逆に、マスクを着ける人を見て、「まだマスクを着けるの」「みんなマスクを着けていないから外せばいいのに」という、考えもやめましょう。自分で考えて「着ける」「着けない」と判断しているはずです。自分の考えの方が正しいと決めつけず、**お互いの考えを認め合ひましょう。そうやって、誰もが気持ちよく生活できる学校にしていきましょう。**

明日、3月17日(金)は卒業式です。3名の6年生が巣立ちます。6年前、この3名で雲雀丘小学校に入学してきました。転入等で人数が増えた時もありましたが、明日は入学時と同じ、この3名で卒業していきます。この1年間は、最高学年として、様々な学校行事や児童会活動等がんばりました。人前であいさつをしたり司会をしたりする機会もたくさんありました。**「自分たちがリードしないといけない」というプレッシャーも大きかったこと**でしょう。緊張で、その場から逃げたい気持ちになったこともあったと思います。そうした**「心の経験」を、中学校生活はもちろん、今後の人生に生かしてほしいです。**地域のみなさま、これからも3名の卒業生を見守ってくださいますようお願いいたします。



主な行事予定

《3月》

- 16日(木) 卒業式前日準備
- 17日(金) 卒業証書授与式 ※給食なし
- 21日(火) ●春分の日
- 22日(水) ALT 来校
- 23日(木) 給食終了
- 24日(金) 修了式、離任式

《4月》

- 10日(月) 着任式、始業式、入学式準備
- 11日(火) 入学式、あいさつの日
- 12日(水) 給食開始(2~6年)、ALT 来校、校外班会、委員会
- 13日(木) 給食開始(1年)、身体測定
- 17日(月) 安全点検
- 18日(火) 陸上練習開始(5、6年)
- 19日(水) ALT 来校、尿検査(全校) ※予備日27日
- 20日(木) 心電図検査(1年、4~6年)
- 21日(金) 耳鼻科検診(1、3、5年)
- 22日(土) 授業公開日、PTA 総会
- 24日(月) 振替休業日

令和4年度の「丘小だより」をご観くださり、ありがとうございました。日常の様子をご紹介することに加え、私が全校朝礼で児童に伝えた内容や、私と児童との会話をご紹介することを通して、校長として考えていること、大切にしたいことを表現してきたつもりです。そして、記念すべき第555号をもって、今年度分は終了いたします。**一年間、ありがとうございました。**

雲雀丘小学校長 小寺博喜(こてら・ひろき)

